

第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年女子)

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

平成17年10月23日(日)		第8試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦					勝者数	総本数	勝敗
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将			
鈴木康生	茨城	氏名	金井	高橋	倉田	高丸	坪井	3	4	
		試合	1 ム 反相 2 ム 則殺 3 1 回回	1 コ 反相 2 則殺 3 回回	1 ド 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回			
		経過	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 コ 1 回回			
副審		氏名	横山	河田	中野	細川	平野	1	1	×
加茂功	徳島									
金木悟										
時間			3分 37秒	4分 51秒	4分 00秒	4分 00秒	4分 00秒			

戦評
本年度インターハイ団体優勝守谷高校4人を揃えた茨城に徳島がどのように挑むのかが注目される一戦。先鋒戦、茨城金井は積極的に間合いを詰めて攻め続け、機を見て鮮やかに跳び込み面、出頭面を連取し調子の波に乗る。次鋒戦、茨城高橋も同様に落ちついてじっくり中心を攻め続ける。延長戦になり、体当りで相手を崩し倒れたと同時に、引き小手を決め試合を優位に進める。中堅戦、茨城倉田も攻め続け、構えを崩し手元の上があったところを狙いすましたように左胴を決め、2回戦進出を決めた。副将戦は、両者決め手なく引き分け。大将戦、徳島平野は一瞬の間隙をつく出頭小手で一矢を報いた。茨城の全く相手を寄せ付けない試合運びと、徳島の高校生らしい賢明な試合態度の戦いぶりは印象的だった。